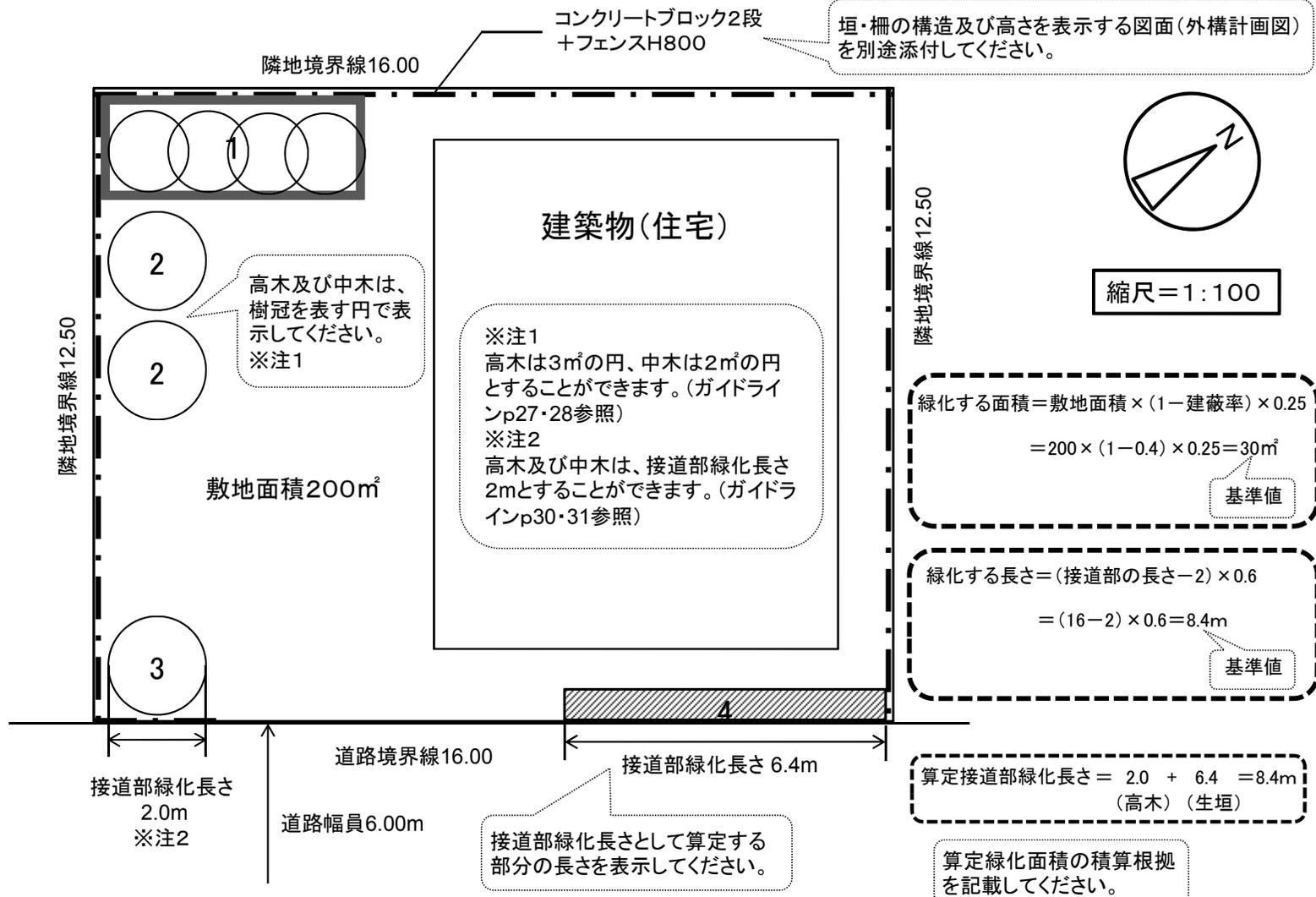


# 緑化計画図作成例

(A3で作成した場合の例)

## 【記載する事項】

- ◆ 縮尺・方位
- ◆ 敷地の形状、寸法及び面積
- ◆ 建築物・工作物の位置
- ◆ 敷地が接する道路の位置
- ◆ 緑化施設の位置
- ◆ 緑化施設の区分
- ◆ 緑化施設の種類・高さ
- ◆ 緑化施設の数量又は寸法
- ◆ 算定される緑化面積及び積算根拠
- ◆ 接道部緑化長さとして算定する部分及びその長さ
- ◆ 垣・柵の位置及び種類



緑化施設の区分は、ガイドライン(p26~29)を参照の上、

- ・緑地帯
- ・高木
- ・中木
- ・低木
- ・生垣
- ・その他

の区分により記入してください。

番号	区分	種類	数量・寸法	算定緑化面積	備考
1	緑地帯	カクレミノ H=1.5m×4本	5.2m×2.0m	10.4㎡	
2	高木	ナツツバキ H=2.5m	2本	6㎡	3㎡×2本
3	高木	ヤマボウシ H=2.5m W=1.0m	1本	6㎡	接道部緑化奨励算定適用 (3㎡×2)
4	生垣	カナメモチ H=1.2m×20本	6.4m×0.6m	7.6㎡	接道部緑化奨励算定適用 (3.8㎡×2)

樹木の高さ(H)は、植栽時の高さを記載してください。また、接道部緑化長さとして算定する高木及び中木については、植栽時の葉張り(W)も記載してください。

算定緑化面積の合計は、基準となる緑化面積以上にしてください。